

喜多支部

1 研修会（臨時）の経緯

本年度、内子町では、高速回線網（町サーバー経由）の整備を受け、教育用コンピュータの入れ替え、長年の要望事項であった各教職員へのノートパソコンの導入など情報教育の新たな進展を見ることができた。また、各校に電子黒板も設置された。これらの機器導入に関しての操作・技能の研修会が町教委主催により行われた。

しかし、喜多支部が切望していたESnetサーバーへの接続は、設備投資、維持費用及び教育効果などの面でまた見送られることとなった。支部情報教育部会では、CMSを利用したWebページ作成を夏季研修会で実施する予定にしていたが、各校電子黒板の研修を校内で実施するように変更した。

時代の要請及び県や町教委の指導もあって、各校の新規Webページ作成に関する議題を含め今後の情報教育の方向性を検討するための会が行われることになった。

2 研修会（臨時情報教育部会）の開催

(1) 日 時 平成22年10月15日（金） 15:30～

(2) 場 所 内子町分庁3階会議室

(3) 協議事項

ア 事前検討事項について

イ 内子町サーバーによるHP作成方法について（教育委員会より）

ウ 教育支援ソフトのデモンストレーション

エ その他

3 研修会での見解

(1) 協議事項(ア)

ESnetサーバーへの接続による効果について議論する中で、教育の効果が設備投資、維持費用以上に得られない現況から、内子町では接続を見送る方向で意見が集約された。

(2) 協議事項(イ)

協議事項(ア)を受け、Webページ公開のための手段を模索した。町サーバーの利用しているCMSを利用し、Webページを構築していくことで意見がまとまり、次年度より公開をしていけるようCMSサイトからの技術提供や研修会の開催を予定するようになった。

4 研修後の感想と課題

施設設備等での立ち後れを感じていた状況から新しい兆しを見いだすことができた研修会となった。今後は、町加入のCMSサイトのサービスとESnetサーバー経由によるCMSサイトの差異を見極め、これらの改善を行っていきたい。さらには、電子黒板、セキュリティおよびモラルなど情報教育に関する技能等の向上を図れる研修会の開催など検討していききたい。